

# 上尾市都市計画マスタープラン 2020

## 令和4年度 評価・進管理 報告書

令和5年11月

上尾市 都市整備部 都市計画課

# 目 次

## 1 上尾市都市計画マスタープランについて

- 1-1 上尾市都市計画マスタープランの概要…………… 1
- 1-2 計画の目標期間…………… 2
- 1-3 計画の評価・進行管理の目的と実施手法…………… 2
- 1-4 分野別方針と目標指標に関する事業実施状況…………… 3

## 2 分野別方針における各施策（事業）の実施状況及び評価について

- 2-1 土地利用方針…………… 4
- 2-2 都市施設の整備方針…………… 5
- 2-3 公共交通の整備方針…………… 13
- 2-4 都市防災の方針…………… 14

## 3 各施策（事業）や目標指標の検証

- 3-1 上尾市都市計画課による検証…………… 16
- 3-2 事前照会に対する質問と回答…………… 別冊

## 1. 上尾市都市計画マスタープランについて

### 1-1 上尾市都市計画マスタープランの概要

- 本市では、将来の人口減少や少子高齢化、安全・安心に対する防災の必要性などを踏まえ、令和3年3月に、市の都市計画・街づくり分野の基本となる、都市計画マスタープランを改定しました。
- 改定した「上尾市都市計画マスタープラン2020」では、本市が目指す将来都市像としてコンパクト・プラス・ネットワーク型の都市構造※<sup>1</sup>を明確にするとともに、その実現に向けた方針や施策を示しております。

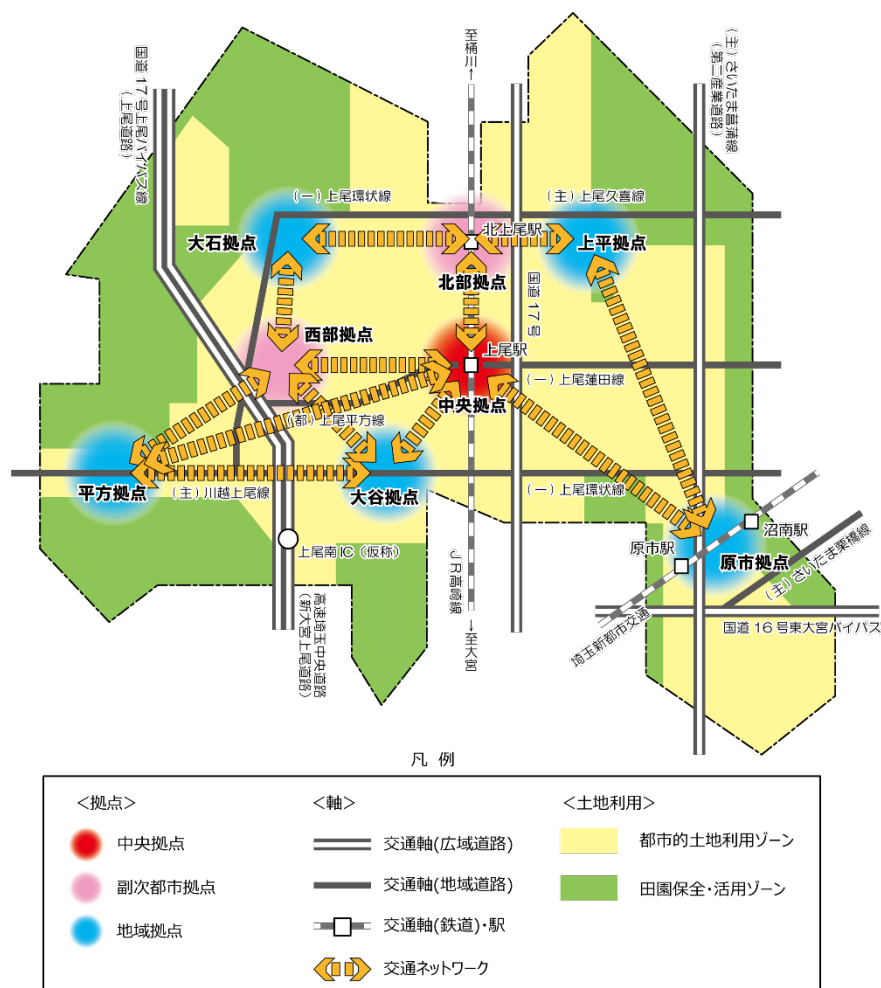


図-1 上尾市都市計画マスタープラン2020 将来都市構造図

<sup>1</sup> 将来にわたり持続可能なまちづくりに向けて、住宅や医療、福祉、商業等の生活関連サービス施設などがまとまって立地し、住民が徒歩や自転車、公共交通でこれらの施設に容易にアクセスできるまちづくりの概念。

## 1-2 計画の目標期間

- まちづくりは、その実現に至るまでに多くの時間を要することから、中長期的な視点による計画と、それに基づく継続的な取り組みが重要です。
- このことから、上尾市都市計画マスタープラン2020は、概ね20年後を見据えた上で、以下のとおり目標期間を設定しました。

■目標期間：令和3年度（2021年度）から令和12年度（2030年度）までの10年間

	平成23年 (2011年)	令和3年 (2021年)	令和13年 (2031年)	令和23年 (2041年)
第5次総合計画				
都市計画マスタープラン2010				
第6次総合計画				
都市計画マスタープラン2020				

図-2 上尾市都市計画マスタープラン2020 目標期間

## 1-3 計画の評価・進行管理の目的と実施手法

- 上尾市都市計画マスタープラン2020では、“土地利用方針”、“都市施設の整備方針”、“公共交通の整備方針”、“都市防災の方針”の4つの大きな方針のもと、各施策（事業）を実施し、その状況を評価・進行管理することで、計画の推進及び基本目標の達成を図ることとしています。
- 具体的には、各施策の管理主管課に対して、実施状況や目標指標の進捗状況を評価年度末に確認し、その中で課題の把握など施策の検証を行い、次年度の準備とするものです。
- また、実施している施策や、現在の目標設定・方針が、変化する社会情勢の中で計画の実現に適しているか、適時目標や施策の見直し・修正を行うことで、目指す将来都市像の実現を図ります。
- なお、令和4年度の評価・進行管理については、令和2年度に設定した目標指標の進捗状況に対し、以下のとおり評価を行いました。

表-1 目標指標の評価基準

評 価	
◎	事業実施中（目標達成に向けて指標値の進捗がみられる）
○	事業実施中（指標値の推移はないが、進捗に向けて準備等を実施）
△	事業実施中（指標値が指標の方向性に対しマイナスに推移している）
－	事業の未実施

## 1-4 分野別方針と目標指標に関する事業実施状況

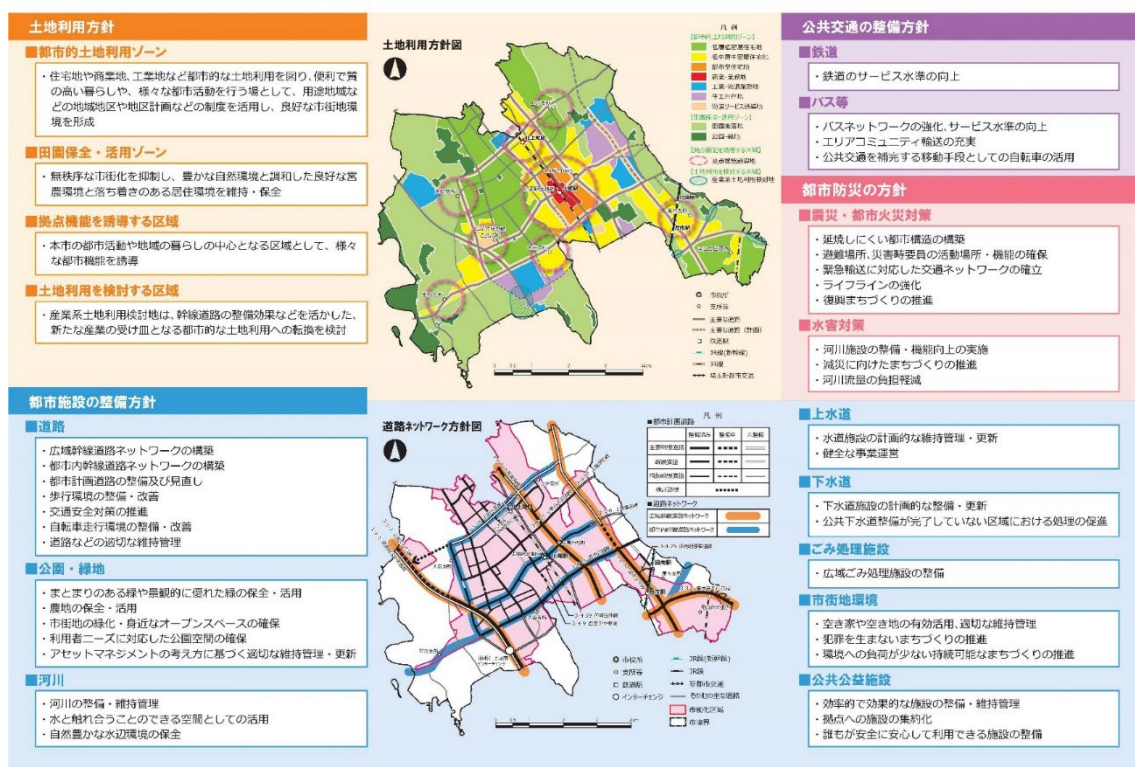


図-3 上尾市都市計画マスタープラン2020 分野別方針一覧

表-2 目標指標に関する事業実施状況

評価	件数	割合
◎（指標進捗あり）	12件（12件）	45%（44%）
○（指標進捗なし）	13件（11件）	48%（41%）
△（指標マイナス）	2件（3件）	7%（11%）
－（事業の未実施）	0件（1件）	0%（4%）
合計	27件	100%

（ ）内は令和3年度の事業実施状況

## 2. 分野別方針における各施策（事業）の実施状況及び評価について

### 2-1 土地利用方針

#### 【施策の取組状況】

- 本市における市街化区域、市街化調整区域の区分のもと、都市計画に定められた用途地域等に従い、メリハリのある土地利用を誘導しました。
- 市街化区域では、住宅地や商業地、工業地など都市的な土地利用を図るとともに、地区における街並み形成・防災力向上など良好な住環境の創出に向けた地区計画を推進するため、上尾市街づくり推進条例に基づく街づくり協議会の設立を推進しています。
- 市街化調整区域は、無秩序な開発を抑制し、農地や緑地の保全を基本としつつ、上尾道路など幹線道路の整備効果を活かし、新たな産業の受け皿となる都市的な土地利用への転換を検討する“産業系土地利用検討地”において、令和4年10月に「上尾道路沿道堤崎西部地区街づくり協議会」が設立され、農業と調和した一体的な土地利用の検討について、地区住民と上尾市の協働で推進しています。

#### 【目標指標の進捗状況】

指 標	管理主管課	R2 年度 (基準値)	R12 年度 (目標値)	R3 年度 (昨年度)	R4 年度 (現状値)	評価
地区計画区域面積	都市計画課	722.2ha	1214.6ha	760.7ha	760.7ha	○
土地区画整理事業の 整備率	市街地整備課	89%	100%	94%	97%	◎
緑地率	みどり公園課	28%	29%	28%	28%	△

#### 【事業の実施内容】

- **地区計画区域面積**については、今後地区計画策定を目指す検討候補地の選定に向けて、地区の現況や課題把握のための準備を進めました。加えて、新たに「上尾道路沿道堤崎西部地区街づくり協議会」が設立され、周辺環境に配慮した地区計画の案について検討を進めました。
- **土地区画整理事業の整備率**については、現在施行中である大谷北部第二土地区画整理事業において、街築工事等の実施により事業の推進を図りました。
- **緑地率**については、生産緑地等の解除申し出により、市内の緑地面積は微減となりました。一方、新規公園として、寺東公園の整備に向けた実施設計を完了しました。

## 2-2 都市施設の整備方針

### (1) 道路

#### 【施策の取組状況】

- 新大宮上尾道路や第二産業道路の整備促進等、広域幹線道路の早期開通や、都市内幹線道路の混雑解消等について、関係機関への要望を継続的に実施しました。
- 都市計画道路西宮下中妻線の未整備区間の早期完成に向け、1工区の整備促進を図るとともに、新たに2工区の事業認可を取得し、用地買収等の準備を開始しました。
- 都市計画道路上尾伊奈線は、総合的な見地から、一部区間において幅員の見直しを検討し、関係する伊奈町と合意しました。
- 狭あい道路の解消や特定道路のバリアフリー化に向け、計画的に道路整備を実施しました。
- 道路交通の安全対策として、路面標示や道路照明等を適切に維持管理しました。

#### 【目標指標の進捗状況】

指 標	管理主管課	R2 年度 (基準値)	R12 年度 (目標値)	R3 年度 (昨年度)	R4 年度 (現状値)	評価
都市計画道路整備割合	道路河川課	11%※1	100%	11%	11%	○
狭あい道路整備箇所数	道路河川課	0 箇所※2	6 箇所	4 箇所	5 箇所	◎
バリアフリー路線整備距離	道路河川課	1.7km	1.8km	1.7km	1.7km	○
自転車レーン整備距離	道路河川課	5.6km	12.0km	5.6km	5.6km	○

※1：事業化されている都市計画道路（西宮下中妻線、沼南駅停車場線、上大久保線）での整備割合（事業化の状況により変更有）とする。

※2：今期計画期間内における実施箇所数とする。

#### 【事業の実施内容】

- **都市計画道路整備割合**については、西宮下中妻線（1工区）の道路整備に向け、電線共同溝の整備（400m）を実施するとともに、令和5年3月に西宮下中妻線（2工区）の事業認可を取得しました。
- **狭あい道路整備箇所数**については、新たに市道3路線の道路改良事業に着手、うち1路線について整備完了するなど、道路拡幅による狭あい道路の解消に努めました。
- **バリアフリー路線整備距離**については、上尾駅西口ロータリー区間の整備に向け、先行して支障となる既設側溝の撤去工事を実施しました。
- **自転車レーン整備距離**については、都市計画道路西宮下中妻線やその他対象路線の整備に着手しました（令和5年度へ予算繰越、工事完了済）。

## (2) 公園・緑地

### 【施策の取組状況】

- ふれあいの森やふるさとの緑の景観地について、民有地の公有地化などにより、景観的に優れた緑の保全・活用に努めました。
- 指定から 30 年を経過した生産緑地地区について、特定生産緑地制度の周知に努めるなどして、約 89%の地区が特定生産緑地に移行しました。
- 優良な農地を保全するとともに、農業振興のための各種施策を計画的に実施するため「上尾市農業振興地域整備計画」を令和 4 年 7 月に改定しました。
- 農業における人と農地の諸課題の解決に向け、新たに 1 地区で「人・農地プラン」(法改正により「地域計画」に移行)の策定について、地元との協議、意向確認を実施しました。
- 遊休農地の解消に向け、利用意向調査の実施や、貸出・売却等を希望する農地の情報をホームページに掲載しました。

### 【目標指標の進捗状況】

指 標	管理主管課	R2 年度 (基準値)	R12 年度 (目標値)	R3 年度 (昨年度)	R4 年度 (現状値)	評価
緑の景観地登録件数	みどり公園課	2 件	2 件	2 件	2 件	○
ふれあいの森事業登録件数	みどり公園課	7 件	7 件	6 件	6 件	○
中央拠点内オープンスペース整備箇所	みどり公園課	0 箇所※1	1 箇所	0 箇所	0 箇所	○
ワークショップ・説明会開催件数	みどり公園課	0 回※1	20 回	0 回	8 回	◎

※1：今計画期間内における実施箇所・実施回数とする。

### 【事業の実施内容】

- 緑の景観地登録件数については、埼玉県との協働により、原市ふるさとの緑の景観地(約 2,500 m<sup>2</sup>)を公有地化しました。
- ふれあいの森事業登録件数については、登録件数 6 件のうち、1 件の一部区域で登録解除が発生しましたが、引き続き件数維持に努めております。
- 中央拠点内オープンスペース整備箇所については、新たな空閑地指定に向け、自治会等と協議を実施しました。
- ワークショップ・説明会開催件数については、新規公園として計画している寺東公園に関してワークショップを 3 回、戸崎公園北側未利用地に関して地元協議を 5 回実施し、地域の意向を捉えた魅力ある公園づくりの準備を進めました。



### (3) 河川

#### 【施策の取組状況】

- 市が管理する河川について、総合流域防災事業計画に基づく計画的な整備や改修を進めるとともに、効率的・適切な維持管理に努めました。
- Ⅰ級河川江川の改修について、関係機関に対し要望書を提出しました（令和４年８月）。
- 原市沼川の河川改修については、埼玉県が原市沼調節池の整備を実施しており、その進捗を踏まえながら推進していきます。
- 市内の親水公園及び遊歩道は、水と触れ合うことのできる空間として、歩行者・自転車利用者が安全に利用しやすいよう適切な維持管理に努めました。
- 上尾中堀川において、水辺環境を保全し、水質浄化や生物生息空間づくりを視野に入れた多自然型護岸整備を進めました。

#### 【目標指標の進捗状況】

指 標	管理主管課	R2 年度 (基準値)	R12 年度 (目標値)	R3 年度 (昨年度)	R4 年度 (現状値)	評価
多自然型護岸整備距離	道路河川課	620m	850.5m	620m	620m	○

#### 【事業の実施内容】

- 多自然型護岸整備距離については、上尾中堀川の護岸整備に着手（左岸側 80m）しました（令和５年度へ予算繰越、工事完了済）。

#### (4) 上水道

##### 【施策の取組状況】

- 上尾市水道事業ビジョンについて、計画期間の前期計画が完了したことから、将来にわたって健全な事業経営を維持するために、中間評価を実施し、各施策の必要性を検討したうえで、「上尾市水道事業ビジョン」および「上尾市水道事業経営戦略」の2つの計画を統合した「上尾市水道事業ビジョン」を令和5年3月に改定しました。
- 上尾市水道事業ビジョンに基づき、各種水道施設の更新を実施するとともに、浄水場等の統廃合の検討を継続して行いました。
- 水道事業のサービスレベル（安心安全な水道水の安定供給）を維持するため、浄水場の運転監視や管路の定期管洗浄を効率的かつ適切に実施し、計画的な事業運営を行いました。
- 大規模施設改修として、東部浄水場着水井・混和池の更新工事を実施しています（令和元年度着手、令和5年度完了）。

##### 【目標指標の進捗状況】

指 標	管理主管課	R2 年度 (基準値)	R12 年度 (目標値)	R3 年度 (昨年度)	R4 年度 (現状値)	評価
上水道管路耐震化整備率	水道施設課	29.0%	34.0%	29.5%	29.9%	◎

##### 【事業の実施内容】

- 上水道管路耐震化整備率については、令和3年12月に策定した管路耐震化実施計画に基づき、優先度の高い重要給水施設管路を中心に整備を進めました。

## （５）下水道

### 【施策の取組状況】

- 公共下水道については、荒川左岸南部流域関連上尾公共下水道事業計画に基づき、整備を推進しました。
- 河川などの水質汚濁を防止するため、大谷本郷地区、小敷谷地区等の公共下水道（污水）を整備しました。また、領家地区の公共下水道（污水）整備に向け、幹線管路の整備を実施しました。
- 市街地の浸水被害を軽減するため、浅間台四丁目地区の公共下水道（雨水）を整備しました。
- 都市下水路の適切な維持管理に努めました。
- 浄化槽処理促進区域における合併処理浄化槽による污水处理を促進しました。

### 【目標指標の進捗状況】

指 標	管理主管課	R2 年度 （基準値）	R12 年度 （目標値）	R3 年度 （昨年度）	R4 年度 （現状値）	評価
下水道管路耐震化整備率	下水道施設課	40.7%	50.0%	41.3%	41.9%	◎
下水道整備率	下水道施設課	89.1%	100%	90%	92.4%	◎
合併処理浄化槽設置基数 （浄化槽処理促進区域）	生活環境課	2,613 基	2,713 基	2,630 基	2,645 基	◎

### 【事業の実施内容】

- 下水道管路耐震化整備率については、公共下水道整備及び下水道ストックマネジメント計画に基づき、下水道管路耐震化を実施しました。
- 下水道整備率については、大谷本郷地区、小敷谷地区等の公共下水道（污水）の整備を実施しました。
- 合併処理浄化槽設置基数については、浄化槽処理促進区域における合併処理浄化槽の転換を促進するため、15 件の補助金を交付しました。

## （６）ごみ処理施設

### 【施策の取組状況】

- ごみ広域処理施設の整備に向け、上尾市および伊奈町では、令和４年２月１４日に締結した「上尾市伊奈町広域ごみ処理施設の整備促進に関する合意書」に基づき、負担割合等の具体的な協議を進め、令和４年１１月１４日開催の上尾・伊奈広域ごみ処理協議会において「上尾伊奈資源循環組合規約（案）」を定め、この規約案について上尾市および伊奈町の議会の議決を経て正式な協議を行い、埼玉県に一部事務組合の設立を申請し、設立許可がおりました。
- 令和５年４月１日に「上尾伊奈資源循環組合」が設立され、今後は地方自治法に基づく一部事務組合（特別地方公共団体）として、同組合がごみ広域処理施設の整備事業を推進していきます。

### 【目標指標の進捗状況】

設定なし※

- ※ 目標指標の設定はありませんが、「上尾伊奈資源循環組合」では、令和１５年度のごみ広域処理施設稼働開始に向けて、整備事業を推進しています。

## （７）市街地環境

### 【施策の取組状況】

- 上尾市、鴻巣市、北本市、桶川市、伊奈町と宅地建物取引業協会彩央支部とで、「埼玉県中央地域における空き家の利活用等に関する協定」を締結し、空き家の活用相談をしたい方、空き家を売却等したい方、購入等をしたい方を対象とした空き家バンクの運用を実施しています。
- 防犯カメラの新規設置に向け、設置箇所や条件等について検討を進めました。
- 環境への負荷が少ない持続可能なまちづくりの推進のため、再生可能エネルギーを最大限活用するための導入目標の設定、将来ビジョン・脱炭素シナリオの策定及び温室効果ガス削減目標の設定を行うことを目的として、上尾市脱炭素シナリオ検討調査を実施しました。
- 長期優良住宅の普及の促進に関する法律に基づく長期優良住宅の認定（329 件）や、都市の低炭素化の促進に関する法律（エコまち法）に基づく低炭素建築物の認定（76 件）を実施しました。
- 子ども・子育て支援複合施設（AGECOCO）において、太陽光パネル（60 キロワット）を設置し、公共施設における再生可能エネルギーの利用を促進しました。

### 【目標指標の進捗状況】

指 標	管理主管課	R2 年度 （基準値）	R12 年度 （目標値）	R3 年度 （昨年度）	R4 年度 （現状値）	評価
空き家相談会開催件数	交通防犯課	0 件※Ⅰ	20 件	0 件	1 件	◎
防犯設備設置件数 （防犯カメラ）	交通防犯課	0 件※Ⅰ	5 件	0 件	0 件	○

※Ⅰ：今計画期間内における実施件数とする。

### 【事業の実施内容】

- 空き家相談会開催件数については、埼玉県や埼玉県宅地建物取引業協会彩央支部と協力し、空家セミナー相談会（相続おしかけ講座、空き家相談会）を開催しました。
- 防犯設備設置件数（防犯カメラ）については、設置箇所等について上尾警察署と意見交換を実施した他、防犯カメラ付き自動販売機の設置に向け、飲料メーカーとの協議を実施しました。

## （８）公共公益施設

### 【施策の取組状況】

- 上尾市公共施設等総合管理計画、上尾市個別施設管理基本計画に基づき、効率的で効果的な施設マネジメントの実施により、公共施設等の適切な維持管理、更新を実施しました。
- 公共施設の再編と、住民サービス向上を図るための拠点への集約化として、保育所、児童発達支援センター（つくし学園）、発達支援相談センターを集約した「子ども・子育て支援複合施設（AGECOCO）」の建設工事を実施し、令和５年３月に竣工しました。

### 【目標指標の進捗状況】

指 標	管理主管課	R2 年度 (基準値)	R12 年度 (目標値)	R3 年度 (昨年度)	R4 年度 (現状値)	評価
PPP／PFI の導入件数	施設課	0 件※1	2 件	0 件	1 件	◎
上尾市個別施設管理基本計画達成率（期間内）	施設課	5.4%	100%	22.2%	25.9%	◎

※1：今計画期間内における実施件数とする。

### 【事業の実施内容】

- PPP／PFI の導入件数については、西貝塚環境センター基幹的設備改良・整備運営事業を、民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律（PFI 法）に基づく特定事業として選定し、公募型プロポーザルによる事業者募集を実施しました。
- 上尾市個別施設管理基本計画達成率については、計画の対象となる 27 施設中、6 施設の改修が完了し、1 施設を廃止（上尾平方幼稚園の廃園）しました。

## 2-3 公共交通の整備方針

### (1) 鉄道

#### 【施策の取組状況】

- JR 高崎線について、混雑解消と利用者の安全性、利便性及び快適性の向上に向け、鉄道輸送力の増強等を JR 東日本高崎支社へ要望しました。
- 埼玉新都市交通原市駅及び沼南駅の上家（屋根）の老朽化に伴う改修計画について、埼玉新都市交通(株)及び埼玉県と協議を行いました。

### (2) バス等

#### 【施策の取組状況】

- バスネットワークの強化、サービス水準の向上に向け、「上尾市地域公共交通計画」に基づき、基本施策のひとつである市内循環バスの利便性の向上に関する取り組みの中で、市内循環バス「ぐるっとくん」見直し実施方針（案）を作成し、バスの増便及び運賃改定について、上尾市地域公共交通活性化協議会で協議を行いました。

#### 【目標指標の進捗状況】

指 標	管理主管課	R2 年度 (基準値)	R12 年度 (目標値)	R3 年度 (昨年度)	R4 年度 (現状値)	評価
バスライド整備エリア駐輪場整備台数	交通防犯課	0 台※1	50 台	0 台	0 台	○
市内循環バス“ぐるっとくん”の利用者数	交通防犯課	468,262 人	480,000 人	382,168 人	420,195 人	△
市民意識調査による交通満足度	交通防犯課	—%※2	10%	—%	—%	○

※1：今計画期間内における整備台数とする。

※2：前回の市民意識調査では未調査のため「—」とする。

#### 【事業の実施内容】

- バスライド整備エリア駐輪場整備台数については、整備場所や条件等を整理するとともに、民間商業施設の活用可能性も含め候補地の検討を進めました。
- 市内循環バス“ぐるっとくん”の利用者数については、新型コロナウイルスの影響により利用者が減少している状況ですが、市内転入者への上尾市公共交通マップの配布や、新聞折込を活用した広報などにより利用促進を図っています。
- 市民意識調査による交通満足度については、令和5年度の実施に向け、調査項目や他市の事例等について調査研究を進めました。

## 2-4 都市防災の方針

### (1) 震災・都市火災対策

#### 【施策の取組状況】

- 上尾市既存木造住宅耐震診断補助制度に基づき、木造住宅の地震に対する安全性の向上を図り、地震に強い住宅の整備を進めるため、木造住宅の耐震診断（一般診断・精密診断）への補助を実施するなど、既存木造住宅の耐震化を促進しました。
- 地震が発生した際のブロック塀倒壊による被害を未然に防ぐため、危険ブロック塀等を撤去し、又は撤去した範囲において新たに塀を築造するための補助を実施しました。
- 指定避難所に指定した県有施設について、災害時の避難所としての使用について、避難所運営会議を実施しました。
- 災害時における救援物資提供（災害時における飲料水の無償提供含む）に関する協定を締結しているコカ・コーラボトラーズジャパン(株)と緊急時連絡先の交換を実施し、連携強化を図りました。
- 令和4年8月に実施した令和4年度上尾市防災訓練（避難訓練）にて、電力事業者を含む災害時応援協定締結企業によるブース展示を実施し、各事業者の連携強化に努めました。
- 緊急輸送道路における防災機能強化のため、上尾市無電柱化推進計画を策定しました。

#### 【目標指標の進捗状況】

指 標	管理主管課	R2 年度 (基準値)	R12 年度 (目標値)	R3 年度 (昨年度)	R4 年度 (現状値)	評価
防火地域及び準防火地域指定面積	都市計画課	168.2ha	833.1ha	199.6ha	199.6ha	○
消防水利施設設置基数	警防課	3,760 基	3,804 基	3,773 基	3,779 基	◎
災害用ヘリポート登録箇所数	危機管理防災課	13 箇所	15 箇所	13 箇所	13 箇所	○

#### 【事業の実施内容】

- 防火地域及び準防火地域指定面積については、「上尾道路沿道堤崎西部地区街づくり協議会」が検討する産業系土地利用転換に向け、準防火地域指定の検討を進めました。
- 消防水利施設設置基数については、消防水利が不足する地域や、開発行為等に伴い、消防水利の設置を進めました。
- 災害用ヘリポート登録箇所数については、昨年度選定した候補地の活用可能性等について、関係課部署との協議を進めました。



## (2) 水害対策

### 【施策の取組状況】

- 荒川左岸の堤防整備について、国土交通省に対し「荒川左岸の無堤防区間解消とより強固な堤防整備について」の要望書を提出し、堤防や調節池の早期整備を要望しました。
- 令和3年度に更新した洪水ハザードマップについて、web ハザードマップ・多言語配信機能の保守を実施するとともに、内容等に関して周知を図るための説明会を実施しました。
- 河川の状況をリアルタイムで市民へ向けて公開することで、市民による避難準備や迅速な水防活動を支援するため、新たに一級河川原市沼川に河川監視カメラを設置しました。
- 内水による浸水被害の軽減を図るため、ニッ宮地区における公共下水道（雨水）の整備方針を検討しました。
- 土地開発に伴う雨水流出を抑制するため、開発許可関連基準にある雨水排水抑制施設の設置基準など、雨水排水抑制に関わる指導を行っています。
- 減災に向けたまちづくり推進として、上尾市総合治水計画で定めたブロック間での治水対策の優先順位等について検討しました。

### 【目標指標の進捗状況】

指 標	管理主管課	R2 年度 (基準値)	R12 年度 (目標値)	R3 年度 (昨年度)	R4 年度 (現状値)	評価
雨水貯留施設助成件数	建設管理課	204 件	484 件	231 件	243 件	◎

### 【事業の実施内容】

- **雨水貯留施設助成件数**については、広報あげお（年2回掲載）やイベント会場等における周知を行い、12件の助成を実施しました。

### 3. 各施策（事業）や目標指標の検証

#### 3-1 上尾市都市計画課による検証

- 目標指標を設定した27の施策（事業）のうち、全ての事業が実施中となっています。  
（令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により1事業が未実施でした）
- 実施中である27事業については、目標指標の数値進捗がある事業が12事業、目標指標に数値進捗はないが、進捗に向けて準備を実施した事業が13事業、目標指標の数値進捗がマイナスに推移している事業が2事業となっています。

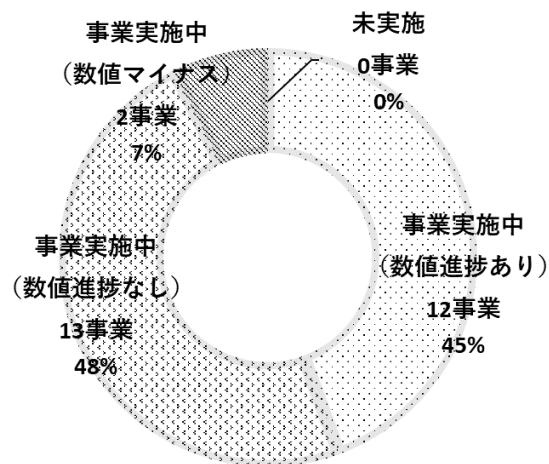


図-3 目標指標を設定した施策（事業）の実施状況

- 現時点で目標指標や目標値の見直しの必要はないと考えますが、引き続き各施策（事業）の実施状況や進捗等を踏まえ、適時見直し・修正を検討します。
- また、目標指標の設定がない施策（事業）についても、具体的な対応や課題等を確認し、適切に実施状況の評価・進行管理を行ってまいります。